

あいみ富有の里

平成28年 4月 1日発行
発行元
あいみ富有の里地域振興協議会
広報誌編集委員会
問い合わせ先 64-3504
fuyuuunosato@town.nanbu.tottori.jp

～お知らせ版 第91号～

新会長・副会長決まる

4月1日より再び会長に就任いたしました岡田です。3年前に会長に就任しましたが2年前に体調を崩し、止むなく辞任しました。しかし、病気による後遺症が比較的軽くて済み、思ったより回復が早く日常生活が出来るようになりました。この間皆様に心配やご迷惑をおかけしましたが、僅か1年余りで辞職した自責の念と、再帰への温かい声を掛けていただきました方々の思いに応えたく、再び協議会で仕事をさせていただくことになりました。

初心に帰り、地域振興のために尽力いたしたく思いますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。(会長:岡田好弘)



このたび、副会長に就任いたしました宮脇です。

ふるさと「富有の里」を名実ともに、みんなで実感できるように一生懸命頑張りますので、ご協力をお願いします。(副会長:宮脇敏泰)



あいみ富有の里
地域振興協議会

退任の会長・副会長

前会長の体調不良により、急遽協議会会長として不安のスタートでしたが、地域の皆様はもとより、関係者のご支援ご協力により、1年10ヶ月ではありましたが無事に勤めることが出来ました。心より感謝申し上げます。

今後とも、安心・安全に暮らせる地域を目指し、歩み続けていただきますようお願いし、退任の挨拶と致します。

(前会長:赤井博美)



長い間地域の皆様に支えられ、あいみ富有の里地域振興協議会も大きく邁進いたしました。今回の任期を持って新役員さんと交代することになりました。9年間の思いが走馬灯のように、次から次へと流れています。それもこれも地域の皆様の協力のたまものと感謝いたしております。有難う御座いました。

今後とも振興区をよろしく願いし、退任の挨拶と致します。(前副会長:野口晴正)

(注)野口副会長は、平成19年度協議会発足以来3期9年間在職されました。



路線バス存続運動



路線バスの利活用を...

第26回路線バス「御内谷線」存続委員会を3月14日(月)いこい荘で開催した。乗客者数が平成26年度までは順調に推移していたが、今年度は減少傾向にあり、原点に立ち返り住民活動組織としてソフト・ハード事業を一体化し運動を展開することが確認された。

また、会議終了後、存続委員会委員でバス停の点検・清掃を行った。(総務企画部)



第21回富有塾を開催

3月26日(土)地域で考古学を研究している、市山の岡田善治氏を講師にし、「郷土史探訪と富有の里」をテーマに、考古学から見た弥生時代の郷土の歴史について知識を深めた。

講師から、古事記(八十神の迫害)や地域内の遺跡(天王原・越敷山・浅井土居敷・口朝金遺跡)及び医薬から見た訳について説明があり、当地域の弥生時代の歴史に触れたロマンあふれる富有塾となった。(総務企画部)

(注)弥生時代:紀元前3世紀ごろから3世紀ごろまでの500~600年間と言われている。



写真は天宮さんと小松城跡(記事とは無関係)



富有の風

昨年の夏には既に発生(あいみ富有の里第87号参照)していたエルニーニョ現象(夏は冷夏、冬は暖冬になりやすい)は現在も続いています。この冬は前半にエルニーニョ現象がピークに達したために、前半を中心に暖冬となり、大山の初冠雪も統計開始以来最も遅くなりました。しかし後半は寒気が入る日が多くなり、概ね平年並みの気温で経過しました。特に1月24日は真冬日となったため我が家を含め、各地で水道管等が破裂するなどの被害が発生した。

なお、エルニーニョ現象はまもなく終息する見込みで、4月は気温が平年より高く、降水量は平年並みに予想されています。

これから農作業が忙しくなりますが、暖冬による病害虫や台風及び大雨などによる気象災害がなく、豊作であることを願うばかりです。(U)

行事案内

★評議会

日時:4月16日(土)19:00~
場所:総合福祉センターいこい荘

★富有の里春祭り

日時:4月24日(日)11:00~14:00

★まちの保健室

日時:4月28日(木)9:30~
場所:総合福祉センターいこい荘